

一人ひとりの「いのち」と「権利」を守るために

Protect A Child

プロテクト・ア・チャイルド

～タイの子どもたちのサポーターになりませんか～

プロテクト・ア・チャイルド ～子どもたちの生活・教育支援～

1994年から横浜YMCAとバンコクYMCA協働の見童保護プロジェクト「プロテクト・ア・チャイルド」として、YMCAパヤオセンターを拠点にタイ北部山岳少数民族の子どもたちの人身取引予防と教育支援活動を行っています。センターの子どもたちの教育の機会を守るため、個人またはグループの協力者を募集しています。年間36,000円で、子ども1人が学校に行き、生活ができます。



タンタワン奨学金 ～卒業生のための大学進学支援～

YMCAパヤオセンターを卒業し、大学進学を目指す子どものための支援です。

～「タンタワン」はタイ語で「ひまわりの花」という意味～

「社会に出て役立ちたい」とまっすぐな思いを持つ笑顔あふれる子どものシンボルです。YMCAパヤオセンターを卒業する子どもたちの中には大学進学を志している子どもが多くいます。しかし、現実には高額な学費や生活費のため、諦めてしまう子どもがほとんどです。

そのような子どもたちの希望を叶えるためにタンタワン奨学金は2009年に始まりました。年間50万円で子ども一人が進学することができます。



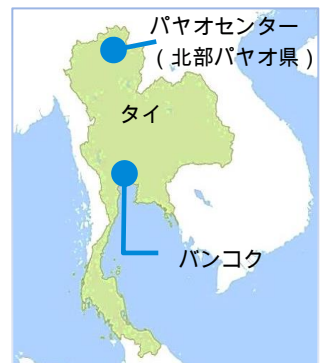
◆YMCA パヤオセンター 人身取引から子どもたちを守る児童保護シェルターです

YMCA パヤオセンターはタイ北部パヤオ県ドッカムタイ郡にある児童保護シェルターです。1994年から、横浜 YMCA とバンコク YMCA が協働で「プロテクト・ア・チャイルド」として、センターを拠点に山岳少数民族の子どもたちの人身取引予防と教育支援活動を行っています。

タイ北部の村には、都市の経済成長による格差の拡大から、貧困のため教育が受けられない子どもや自ら身売りをする子どもが大勢います。また、虐待や麻薬、HIV/エイズの影響も深刻です。これらの問題に直面し、保護が必要と判断された子どもたちが、センターで共同生活を送っています。子どもたちは、教育の機会を得て、自立に向けて知識や技術を習得しています。

センターは子どもたちの「いのち」と「権利」を守るために長年に渡り多大な役割を果たしてきました。HIV/エイズ予防啓発及び支援においてもタイ国内をリードし、2001～2017年まで HIV/エイズの影響を受けた子どもたちの施設「YMCA ハッピーホーム」を運営してきました（2017年医療・保健制度の向上により終了）。現在ではセンターへ YMCA ハッピーホームの役割を統合し、活動を継続しています。

皆様のご協力により、YMCA パヤオセンターの子どもたちは、学校へ通い、友人をつくり、センターでは縫製技術やお菓子作りなどを学び、自立に向けた充実した日々を送ることができています。



↓山岳少数民族の村



◆さまざまな支援のカタチ

手作りハンディクラフトの 購入、販売をとおして

YMCA パヤオセンターの子どもたちやセンターから委託を受けた村の女性たちが、得意の伝統的刺繍技術を活かし、かわいいクラフトを作成しています。

売り上げの一部は、子どもたちのおこづかいや女性たちの収入となります。子どもたちは生活用品やおやつを買うことができます。神奈川県内の YMCA で販売しています。バザーや文化祭で販売もできます。

一緒に子どもたち・女性たちを応援しませんか？



【お問い合わせ】 横浜 YMCA 総主事室 国際・地域事業

Tel 045-662-3721 Fax 045-651-0169 Email kokusai@yokohamaymca.org

URL <https://www.yokohamaymca.org/>

◆横浜 YMCA では世界や地域で困難な状況にある人びとを支援するために、国際や平和に関する活動を行うボランティアが活動しています。一緒に活動する仲間を募集しています。

・活動紹介イベントの企画・運営 ・ハンディクラフトの販売 ・ニュースレターの作成

